

2014年第1問



- 1 以下の問い合わせの空欄 ア ~ ス に適する数値、式などを記せ。

- (1) 直線 $y = \frac{x}{\sqrt{3}} + 1$ と x 軸の正の向きとのなす角は ア であり、この直線と放物線 $y = \frac{x^2}{4}$ の共有点の座標は (イ, ウ) と (エ, オ) である。
 $\frac{2\sqrt{3}}{3}$ 30° $-\frac{3\sqrt{3}}{3}$ $\frac{1}{3}$
- (2) $\triangle ABC$ において、 $\frac{\sin A}{9} = \frac{\sin B}{7} = \frac{\sin C}{5}$ が成り立つとき、この三角形の最も大きい角の余弦の値は カ である。この三角形の最も大きい辺の長さを 9 とすると、三角形の面積は キ である。
 $\frac{21\sqrt{11}}{4}$
- (3) 同じ 2 つの箱と、同じ 4 つの球がある。2 つの箱にすべての球を分配するときの組み合わせは ク 通りである。また、大小の 2 つの箱と、1 から 4 までの数が書かれた 4 つの球があるとき、すべての球を分配するときの組み合わせは ケ 通りである。ただし、片方の箱のみに球が入っている場合も含む。
 $-\frac{1}{10}$ 16
- (4) $x = \frac{\sqrt{7}-\sqrt{3}}{\sqrt{7}+\sqrt{3}}$, $y = \frac{\sqrt{7}+\sqrt{3}}{\sqrt{7}-\sqrt{3}}$ のとき、 $x^2 + y^2$ の値は コ、 $x^3 - y^3$ の値は サ となる。
 23 $-24\sqrt{21}$
- (5) 大小の 2 個のさいころを投げ、出た目が同じ場合は 10 点、大のさいころの目のほうが大きい場合は 5 点、それ以外の場合には得点は得られないとするとき、点数を得られる目が出る確率は シ で、得点の期待値は ス 点である。

(1) $\tan \theta = \frac{1}{\sqrt{3}}$ より $\theta = 30^\circ$
 $\frac{x}{\sqrt{3}} + 1 = \frac{x^2}{4}$ より $\sqrt{3}x^2 - 4x - 4\sqrt{3} = 0$

(2) $\frac{\sin A}{9} = \frac{\sin B}{7} = \frac{\sin C}{5}$ \Rightarrow A と B と C と正弦定理より
 $a:b:c = 9:7:5$

$\therefore \cos A = -\frac{1}{10}$, $S = \frac{1}{2} \cdot 7 \cdot 5 \cdot \frac{3\sqrt{11}}{10} = \frac{21\sqrt{11}}{4}$

(3) $\{0, 4\}, \{1, 3\}, \{2, 2\}$ と 3通り, $2^4 = 16$ 通り

(4) $x+y = \frac{(\sqrt{7}-\sqrt{3})^2 + (\sqrt{7}+\sqrt{3})^2}{(\sqrt{7}+\sqrt{3})(\sqrt{7}-\sqrt{3})} = 5$, $xy = 1$ より. $x^2 + y^2 = (x+y)^2 - 2xy = 23$,
 $x^3 - y^3 = (x-y)(x^2 + xy + y^2) = -24\sqrt{21}$

(5) $\frac{36-6}{36} \times \frac{1}{2} + \frac{6}{36} = \frac{21}{36} = \frac{7}{12}$

(期待値) = $\frac{6}{36} \times 10 + \frac{15}{36} \times 5 = \frac{135}{36} = \frac{15}{4}$